

R5年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 太陽福祉会	代表者	鹿野 勇	法人・ 事業所 の特徴	ご利用者様の笑顔を大切に楽しみや役割、生きがいを支援できるよう日々努めています。通いを中心に訪問、宿泊のサービスを調整し個々にあったサービス提供に努めています。また、「私らしく」を合言葉に、ゆったりとした流れの中でスタッフが関わりをもち、事業所内でもご自宅でもお一人おひとりの生活、時間を大切に個々のペースで暮らしていただけるよう支援しています。 運営推進会議を活用しながら地域の一員として地域行事やイベントに参加し、地域の活性化活動・地域貢献活動の取り組みを行っています。
事業所名	小規模多機能型 居宅介護施設 川上ふれあいの家	管理者	才本 和生		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	(1)人	人	2人	人	1人	(1)人	人	2人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	① ご利用者の生活改善に向けた提案活動として、ご家族に対しては家族会を通じて行う ② 自己評価後の改善計画に関して、職員間で意識し合い取り組んで行く	① コロナ禍で感染予防対策の観点から家族会自体を実施していなかった ② 改善計画については取り組んできたが、外部との関りは不十分であった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的に良い点、悪い点が把握出来ていると感じた</li> <li>・ご利用者の状態が様々に変わる中で、現場で仕事をされていて職員の意識が高いと思った</li> </ul>	① 日常生活支援において、ご利用者の以前の暮らしを把握するためにも、家族会を開きご家族よりお話を伺う機会を設ける ② ご利用者への統一した生活支援、サービス提供のために、職員間の申し送り後の再確認を怠らない
B. 事業所のしつらえ・環境	① ボランティアの方に定期的に訪問して頂けるような体制を作る ② 家庭菜園や花作りは、地域の方と一緒に取り組めるよう、運営推進会議や全体会議で提案する	① 感染症予防対策のため、ボランティアの方に来所していただけなかった ② 菜園や花作りなども、感染症予防対策のため施設内のみで行い、地域の方と一緒に取り組めなかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭菜園や花作りは分からないが、地域の老人会と一緒にイベントに参加されている様子は聞かせてもらうことがあるので、関りの中で地域との交流もされていると感じることができた</li> <li>・ご利用者によっては、門、玄関に鍵をかけておられることがあると思う</li> </ul>	① ご家族や地域の方が気軽に事業所に来ていただける、入りやすいと思っていただけるよう、園庭や施設の環境整備に取り組む ② 日中に門、玄関などに鍵をかけることはなく、ご利用者、ご家族、地域の方が気軽に出入りできる施設環境であることを周知し地域交流に繋げていく

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>① 川上地区自治振興会との良好な関係を作り、他地区の老人会との交流も持てるように努める ② 相談機能強化の為に、広報活動を行い、広報誌に職員の紹介も併せて行う</p>	<p>① 川上自治振興会だよりにて、ふれあいの家での活動内容を発信している ② 広報誌を通じて活動報告を発信しているが、職員の紹介は不十分であった</p>	<p>・老人会のイベントに参加、交流があることは会議で聞かせてもらっている。事業所のことは知っている人は知っているが、なかなか施設の中の内容（どんなことをしているか等）までは知らない人もおられるのでは。そのため相談に行くこと自体されない方もいるかも知れない</p>	<p>① 川上自治振興会や広報誌を通じて、認知症あんしんサポート相談窓口の周知に引き続き取り組み、地域の方々に気軽に相談していただけるように努める ② 広報誌に施設内での取り組みをわかりやすく掲載し、併せて職員紹介も行う</p>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み</p>	<p>① 地域行事の夏祭りや運動会、文化祭にご利用者と共に出来る限り参加する ② 地域行事を事業所内で行ってもらえるよう検討しながらご利用者が参加しやすい仕組みを継続して行う</p>	<p>① 地域行事の夏祭りは参加することはできなかったが、紅白幕等の備品を貸し出すことができ、地域の皆様の役に立つことができた ② 感染症拡大予防の観点から、地域行事を事業所内で行うことはできなかった</p>	<p>・地域の方が直接相談に来られ、サービス利用につながったケースもあるように聞いている ・施設の訪問サービスを活かして、自宅での暮らしを把握し、ご利用者、施設職員、地域住民が一緒になって料理を作ったり食べたりできる関係ができれば素敵だと思う</p>	<p>① コロナ禍で参加できていなかった地域行事（朝市や夏祭り等）への参加を感染予防対策を講じながら徐々に再開させる ② 地域行事を事業所内で行っていただく内容は、運営推進会議にて地域の方と一緒に検討する</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>① 家族会開催を年2回設けて、ご家族同士が介護に対する意見や悩みを共有できる機会を設ける</p>	<p>① コロナ禍のため、家族会自体を開催することができなかった</p>	<p>・チラシ（広報誌）を作っていたが、ご利用者の様子や施設も知ることができている</p>	<p>① コロナ禍で開催を中止していた家族会を再開させ、ご家族同士が介護に対する意見や悩みを共有できる機会を設ける</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>① まずは事業所での防災訓練に地域の方に参加していただけるように取り組む</p>	<p>① 地域の方に防災訓練に参加いただけるよう運営推進会議と併せて予定していたが、施設内にてコロナ陽性者が発生したため、中止せざるを得なかった</p>	<p>・事業所は、災害時の避難所にできるのか。どのような協力が得られるのか分からない</p>	<p>① 運営推進会議開催に併せて、地域の方に防災訓練に参加していただけるよう取り組む ② BCP(事業継続計画)に基づき、地域の防災(避難)拠点の一つとしての役割を担えるように努める</p>